

私達がめざすまち (テーマ:みんなが住みたい町)

海津市の強み

産業

- ・地元の食材(米・野菜)がおいしい
- ・水田が多い
- ・農作業をするにあたり道路の整備や水路の管理が行き届いている
- ・ミカン栽培の最北限
- ・柿の栽培も多い

環境

- ・自然が豊富である
- ・水と緑と大地の里
- ・川や池があり釣りに来る
- ・鉄道(正確な時間)
- ・大都市に近いから便利
- ・都市に近い
- ・言葉の方言がおもしろい

絆

- ・みんなで力を合わせる事ができる(いざという時)

地形

- ・希少生物が豊か
- ・養老山脈に広がる集落の原風景
- ・水平
- ・災害に孤立しにくい(地形、交通アクセス)
- ・水平(交通移動)
- ・坂(下水道)

観光

- ・道の駅
- ・お千代保
- ・歴史がある(高須藩、行基寺)

海津市の弱み

どんな町にしたいか

1. 自然災害に強い町づくり
2. 住民の民意を集めた町づくり
3. 交通弱者に強い町づくり
4. 後継者が住める環境が整った町
5. 高齢者が住みやすい町
6. 海津市の特産品を活かした町づくり
7. 養老鉄道の有効活用

メンバー

田中由美子
堀田義郎
伊藤幹男
土方隆博
佐藤芳満
下田博暉

災害

- ・まちの中心が海拔 0メートルの所にある
- ・災害(山、水…)
- ・災害対策の関心が低いと思う
- ・水が多くて水害が心配(地震の液状化含む)

交通

- ・交通が不便
- ・バス(アバウトな時刻)
- ・私鉄の廃線
- ・通勤、通学の不便さ
- ・アクセスが不便
- ・交通の利便が良くない
- ・川(異動)

市の財政

- ・小さな市に贅沢な施設が多すぎる
- ・市債残高 150 億以上
- ・市の財政状況が今一つ

生活環境

- ・水捌けが悪い(平野部)
- ・西部は山があり道路が坂ばかり
- ・暑さ(暮らしにくい)

高齢福祉

- ・介護保険料 県下ワースト 1
- ・高齢者の生活を支える社会システムがない
- ・高齢化している

コミュニティ

- ・新しい人に合わせる(意見)事がへた
- ・昔からの考え方が強い地域
- ・地域毎のコミュニティが形成されていない
- ・隣とのつながり
- ・生活習慣の相違(3町の間で)
- ・水平(ものの考え方)
- ・利害

都市計画

- ・土地利用計画が確立していない
- ・大型店(スーパー)が近くにない
- ・土地利用の弱体化

子育て

- ・子育ての環境が良くない
- ・児童館(安心して遊べる場所)がない

人口減少

- ・人口減少率 県下ワースト 1

職場

- ・働き場所がない
- ・若い人が外へ出て行ってしまう
- ・若者の活気
- ・雇用できる企業、職場が少ない
- ・強い農業を支える若手の育成ができていない

その他、宿泊

- ・民宿等の泊施設がない